

令和5年度 第8回群馬県剣道連盟ジュニア強化大会要項

- 1 目的 2029年国民スポーツ大会少年の部で成果をあげる為、当年、高校1、2、3年生に該当する2023年現在、県内小学4、5、6年生の上位選手を選考する。
尚、4年生と5年生は全日本少年都道府県対抗少年剣道優勝大会（小学生の部）の選手選考の参考とする。（本大会以降、強化練習会及び試合を経て男女混合5名を決定する）
- 2 期 日 令和6年 2月11日（日） 9：00 開場
9：30 審判員打ち合わせ
10：00 開会式
10：15 試合開始
15：00 閉会式（予定）
閉会式終了後「検討会議」
（強化に関わる全員出席）

3 会 場 ALSOKぐんま武道館 大道場

4 出場枠 ※5、6年生の（ ）内は令和5年度既存の指定選手数

種 目 支 部	4 年 生		5 年 生		6 年 生	
	男 子	女 子	男 子	女 子	男 子	女 子
前 橋	6	6	2 (3)	3 (2)	2 (5)	2 (5)
高 崎	6	6	2 (2)	3 (2)	3 (1)	3 (1)
桐 生	2	2	1	1	1	1
伊勢崎・佐波	3	3	2 (4)	2 (1)	2 (1)	2 (2)
利根・沼田	3	3	2 (1)	2	2	2 (1)
渋川・北群馬	2	2	2	2 (2)	2 (2)	2 (1)
新田・太田	2	2	1 (1)	2 (3)	2	2 (1)
藤岡・多野	1	1	1	1	1	1
館林・邑楽	1	1	1 (1)	1	1 (1)	1 (1)
吾 妻	1	1	1 (2)	1	1	1
甘楽・富岡	1	1	1	1 (1)	1	1
安中・碓氷	2	2	1	1	1 (2)	1
みどり	2	2	1	1	1	1
合 計	32	32	18 (14)	21 (11)	20 (12)	20 (12)

◎小学校6年生で、群馬県外の中学校に進学予定者は参加できない。

- 5 申込方法 各支部で人選し、別添「第8回 群馬県剣道連盟ジュニア強化大会出場者申込書」により申し込むこと。

令和6年1月12日(金)必着

群馬県剣道連盟事務局 gunkenren32712@aqua.plala.or.jp

- 6 試合方法 全種目トーナメント戦
試合時間2分3本勝負、時間内に勝敗が決しない場合は、2分刻みの延長戦を行い、1本勝負とする。延長戦は、2分刻みの延長3回につき、5分間の休憩を入れ、勝敗の決するまで継続する。
その他の試合方法については、全日本剣道連盟試合審判規則・同細則及び主催大会の実施にあたっての感染予防ガイドライン(新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法)による。

7 選手選考方法

① 推薦選手（4年生のみ）

- ・ 県内各種大会（道場対抗・少年都道府県・スポ少）の結果を参考に強化委員が選考し、群馬県剣道連盟推薦選手として、「群馬県ジュニア強化剣道大会」の選考会は免除とする。

男子推薦選手

渡邊 壮思（太田）	酒井 清光（太田）	戸所 蓮晴（前橋）	持田 歩睦（館林）
都丸 裕大（前橋）	渡邊 那琉（伊勢崎）		

女子推薦選手

山本 沙也加（前橋）	吉野 千桜（前橋）	田中 姫梨（太田）	田村 彩笑（高崎）
------------	-----------	-----------	-----------

※上記の選手は各支部の予選会及び2/11の本大会を免除し、閉会式にあわせて来場する。

② 指定選手

- 4年生 男子6名、女子4名の推薦選手を除き2/11の本大会で上位選手を決定する。
- ・ 男子…上位ベスト4
 - ・ 女子…上位ベスト4 +（ベスト8の4名で総当たり戦のうち上位2名）

5年生 2/11の本大会結果で男女ともに上位8名+若干名（強化部選考）

6年生 同上

推薦選手と指定選手に群馬県剣道連盟会長名で「強化指定選手証」を発行、授与する。

8 その他

- ① 傷害保険は連盟にて加入する。
- ② 組合せは連盟強化委員（小学の部）で行う。
- ③ 審判員の委嘱は連盟審判部で行う。
- ④ 竹刀の計量は行わないが、整備・点検された竹刀を使用すること。尚、指導者が必ず点検等行うこと。
- ⑤ 試合及びウォーミングアップをする場合は、必ず面マスク（鼻出し禁止）またはマウスガードを装着すること。
- ⑥ フィジカルディスタンスや手洗い・うがい・手指消毒を励行し、感染症対策を万全にすること。
- ⑦ 群馬県剣道連盟で撮影した写真が、新聞や群馬県剣道連盟ホームページ等で公開されることがある。
- ⑧ 感染症が感染拡大した場合等で大会を中止する場合は群馬県剣道連盟ホームページに掲載するほか、各支部に通知する。